

高校生等訪韓団 派遣プログラム (対象国：韓国，テーマ：学校訪問先での日本の魅力発信，韓国文化体験) の記録

1. プログラム概要

日本の高校生等 100 名が韓国を訪問し，学校訪問，韓国文化体験，歴史的建造物視察などを通して韓国への理解を深めるとともに，日本の魅力の発信等，日韓の相互理解と信頼関係の増進に寄与することを目的として活動しました。また，帰国前の報告会では，この経験を活かした帰国後のアクション・プランについて発表しました。

【訪問地】韓国ソウル特別市，京畿道安養市・水原市・坡州市・龍仁市，忠清南道扶余郡，全羅北道全州市，全羅南道木浦市

2. 日程

9月25日（日）

- (1 団／佐賀県) 入国（仁川空港），【市内視察】ソウルタワー周辺
- (2 団／徳島県) 入国（金浦空港），【市内視察】オリンピック公園周辺

9月26日（月）

- (1 団) (2 団) 【表敬】国立国際教育院訪問・オリエンテーション，文化体験（1 団/伝統衣装），ソウル市内見学

9月27日（火）

- (1 団) (2 団) 【学校訪問】（地元の魅力紹介・伝統文化披露ほか）

9月28日（水）

- (1 団) 【地方視察】DMZエリア，水原華城（スウォンファソン）
- (2 団) 【地方視察】扶余郡・百濟遺跡地区（ユネスコ世界遺産），百濟歴史文化館

9月29日（木）

- (1 団) 【市内視察】ミュージアム・キムチカン（キムチ作り体験），仁寺エリア・明洞エリア踏査（グループ行動）ほか
- (2 団) 【地方視察】木浦自然史博物館，国立海洋文化財研究所，カッパウィ海上歩行橋，木浦共生園訪問【交流】木浦大学訪問（講義／日本文化としての朝鮮通信史，阿波踊り披露・徳島の魅力発表，大学生との交流）

9月30日(金)

(1 団)【地方視察】水原民俗村見学(文化体験, 芸能鑑賞ほか), 成果報告会(国立国際教育院)

(2 団)【地方視察】全州韓屋村散策, 【文化体験】伝統韓紙工芸体験(紙すき, 韓紙小物入れ作り)

10月1日(土)

(1 団)【市内見学】景福宮(キョンボックン), 出国(仁川国際空港)

(2 団) 成果報告会(国立国際教育院), 出国(金浦国際空港)

3. プログラム記録写真

	
<p>9月26日 韓国国立国際教育院表敬訪問 (京畿道 城南市)</p>	<p>9月26日 日本文化について韓国大学生と 意見交換(京畿道 城南市)</p>
<p>9월 26일 한국국립국제교육원 예방 (경기도 성남시)</p>	<p>9월 26일 일본문화에 관해서 한국 대학생들과 의견교환(경기도 성남시)</p>
	
<p>9月26日 景福宮訪問(ソウル特別市)</p>	<p>9月27日 学校訪問 対面式 (京畿道 安養市)</p>
<p>9월 26일 경복궁 방문(서울특별시)</p>	<p>9월 27일 학교방문 대면식 (경기도 안양시)</p>



9月27日 学校訪問
音楽の体験授業（京畿道 安養市）

9월 27일 학교방문
음악수업 체험（경기도 안양시）



9月27日 学校訪問
テコンドー体験（ソウル特別市）

9월 27일 학교방문
태권도 체험（서울특별시）



9月27日 学校訪問
日本の伝統文化紹介（京畿道 安養市）

9월 27일 학교방문
일본 전통문화 소개（경기도 안양시）



9月27日 学校訪問
サッカー交流（京畿道 安養市）

9월 27일 학교방문
축구를 통한 교류（경기도 안양시）



9月27日 学校訪問
韓国側生徒と共に阿波踊り
（京畿道 安養市）



9月28日 カップウェイ海上歩行橋
（全羅南道 木浦市）

<p>9월 27일 학교방문 한국측 학생과 함께 아와오도리춤을 춘 모습 (경기도 안양시)</p>	<p>9월 28일 갯바위 해상 보행교 (전라남도 목포시)</p>
	
<p>9月28日 木浦大学で日本文化紹介 (全羅南道 木浦市)</p>	<p>9月28日 木浦大学で大学生と交流 (全羅南道 木浦市)</p>
<p>9월 28일 목포대학교에서 일본문화 소개 (전라남도 목포시)</p>	<p>9월 28일 목포대학교에서 대학생들과 교류 (전라남도 목포시)</p>
	
<p>9月28日 木浦共生園訪問 (全羅南道 木浦市)</p>	<p>9月28日 伝統韓紙工芸体験 (全羅北道 全州市)</p>
<p>9월 28일 목포공생원 방문 (전라남도 목포시)</p>	<p>9월 28일 전통한지공예 체험 (전라북도 전주시)</p>

4. 参加者の感想 (抜粋)

◆ 日本 高校生等

1 団

・ 今後は日本でも韓国人と話をする機会を作り，関わりを増やし，もっと言葉や歴史を勉強して交流し，日本をアピールしていきたい。

・ 訪問校の生徒たちが私たちのために練習し，k-pop やテコンドーのパフォーマンスを披露してくれ，自分たちも体験できて楽しかった。体験授業もパートナーといっしょで，仲良くなれた。日本語，韓国語，英語を使い，お互いの国の情報交換もでき，自分の視

野が広がった。実際にその場に行かないと分からないことを体験できたので、これからはその情報を周囲に拡散していきたい。

- ・学校で日本について発表すると、日本に興味があるようで熱心に聞いてくれた。佐賀県について知らない情報も多かったようで、とても驚いていた。連絡先を交換し、SNSで繋がり好評を得ている。今回の経験を周りに発信し、韓国の良さ、文化などを知ってもらい、さらに日本の良さを韓国に伝えて行きたい。

- ・ホームステイを体験し、お母さんの味を知ることができました。家族みんなで優しく受け入れてくれました。今後も連絡を取り合い、お互いにホームステイなどを受け入れたりすることで発展につなげていきたいです。

- ・実際に訪問し、日本のお店が多いと感じ、日本のキャラクターをたくさん見て驚いた。日本と韓国の関係は強いと思いました。

2 団

- ・僕はテレビやインターネットなどのメディアの情報を全て信じ、勝手な思い込みをすることはいけないことだと、改めて思いました。ニュースなどでは日韓関係で暗いニュースが流れ、日本人と韓国人はお互いに仲が悪いというイメージを持っている人がいます。しかし、実際は皆やさしく「日本から来た」というと嬉しそうにうなずいてくれたりしました。今回の訪韓で何事においても勝手な思い込みはやめようと思いました。実際に行って、体験することによって理解は深まっていきます。韓国で学んだことを今後も生かしていきたいです。

- ・私は今回の訪韓で大きく2つのことを学び、またそれが印象に残りました。ひとつは韓国人はとても日本が好きだということです。通訳の方、学校の先生、町の人など多くの韓国人は日本語がたくさん話せて日本を好きだと言ってくれました。国際化が進み、私もこれから韓国を身近に感じながら、韓国のことをもっと学んでいきたいです。2つ目は日本と韓国は古くから歴史のある交流を行い、その交流を今後もより発展させていくのが、私たちの使命だということです。私は今回、日本人の良さや魅力を韓国で伝え、逆に発見もしました。これからも日本人としての誇りを持ちながら、韓国の良さも色々な人に伝えて行きたいです。

- ・日韓の文化や習慣の違いを、身を持って感じることができました。景福宮の見学や韓紙工芸体験を通し、似ているようでそれぞれ違う文化の美しさを知ることができました。また同世代や大学生スタッフと交流することで、お互いの国の好きどころや、文化を伝え合い、共感しあうことができ、本当に良かったです。今後も共に訪韓した仲間や韓国の友達と情報交換しながら、いろんな人に発信していきたいと思います。

- ・辛そうな韓国料理も食べてみると辛くなかったり、その反対もあったり、実際に食べ

てみないと分からないと悟りました。このように日韓関係も実際にふれあうことで先入観をなくし、お互いの良さをみつけていくことが大事だと周囲に伝えていきたいです。

5. 受入れ側の感想

◆ 訪問校（生徒）

・昼食時間は担当でない生徒も皆、日本のみなさんを一目見たくて会場の前に押し寄せたので、友達にゲストを紹介する時間がなく残念でした。阿波踊りの公演はとても楽しく、一生懸命練習してきたことが伝わり、さらにかっこよく見えました。公演後、ゲストの法被を借りていっしょに記念写真を撮りました。みんな「帰らないで」と言って別れを惜しみましたが、また会う事を約束して別れました。とっても楽しかった！また必ず会おうね！

・慣れない日本語と英語で会話し、お互いの質問を理解しようと努力するその過程自体が楽しかったです。お互いの国について質問した時は、本やネットの情報と実際に経験することは全く違うということを感じました。一番印象に残ったことは阿波踊りの公演ですが、45人全員が踊れることが不思議で日本の祭を必ず見に行きたくなりました。短い時間でしたが、多くの交流ができました。生徒代表としての挨拶でも申し上げましたが、この交流が単純に一日の思い出に終わることなく、将来両国を引っ張っていく人材の出会いであって欲しいと思います。

・政治や経済はいろいろ事情があっても、多くの10代の青少年にとって、日本の文化に関心が高いことに今も昔も変わりはない。日本の同世代と接する機会があれば希望する青少年は多く、わが校の生徒も希望者が多かった。交流は親近感を醸成する・増大させる力が大きいと思う。10代の青少年は将来に向け、この経験が活かされるのは少し先になるが、大きな投資ではないだろうか。

◆ 通訳（大学院生）

・皆、きちんと班長の言葉に従って行動するのを見てすごく感動した。どこに行っても静かに行動する徳島の一行と共にする中で、今までの自分を省みる機会になった。

また、学校訪問で皆が楽しく交流する姿を見てこのような交流がもっとたくさんあったらいいと思った。両国にはまだ誤解や偏見を持っている青少年たちが大勢いるだろう。今回のプログラムのような良い出会いの機会を増やし、両国間の理解が深まる交流関係を通じて日韓関係がよりよい関係になることを願ってやまない。

◆ 通訳（大学生）

・団員たちが地元の代表としてふさわしい役割を果たそうとする姿は立派だと感じた。それでいて楽しそうにしているのは、10代の青少年の力だと思う。大人の世代がいれば戦略的に日本をアピールするのも大事だろうが、それはそれとして、10代の青少年同士の接触は大きなインパクトがあるのだろうかあと、傍で手伝う立場として実感した。

・初めての通訳でしたので、担当する女の子9名をみて少し不安でした。通訳としてより団員たちに韓国を楽しんでもらいたいという気持ちが強かったです。2日目には朝のジョギングに誘われ、仲良くなれる機会だと思い参加しました。学校訪問では学生の笑顔が一番たくさん見られた日程だったように思います。言葉がうまく通じなくてもお互いに努力する姿がとても微笑ましかったです。3日目には担当の団員たちが、韓国語で「〇〇さん、おやすみなさい」と言ってくれたのがとても嬉しく、通訳の仕事以外にもやりがいを感じました。木浦大学では滞在中2度目となる、日本文化紹介が行われましたが、実に熱心に取り組む姿を見ていて、いつのまにか笑顔になっていました。あっという間に最終日になり、修了式を見ている間、もっとしてあげたかったことが思い浮かび、すぐに別れの時間になると思うと寂しさがこみあげてきました。空港で写真を撮り、プレゼントを交換し幸せな時間を過ごしました。グループの子たちが、僕を信じてついて来てくれ無事に初通訳を終えることができました。

6. 参加者の対外発信

	
<p>6日目 木浦から全州へ移動。ビビンパを食べ、韓屋村を散策のあと、韓紙の紙すきと韓紙の工芸品作りを体験しました。</p>	<p>7日目 国立国際教育院にて、修了式が行われました。院長臨席のもと、グループごとに全員が発表をしました。</p>
<p>6일째 목포에서 전주로 이동. 비빔밥을 먹고 한옥마을을 산책한 후, 한지공예 체험을 했습니다.</p>	<p>7일째 국립국제교육원에서 수료식이 실시되었습니다. 원장님 앞에서 그룹별로 모든 사람이 발표했습니다.</p>

 <p>9/25~10/1までの一週間、日韓文化交流基金の事業の一環で訪韓団として韓国へ行ってきました。たくさんのことができとても充実できました。</p> <p>1日目 まず関西空港から金浦空港まで飛んで、木浦大学の通訳に回ってくれる人たちと初対面しました。そして、すぐホテルに行きました。夜ご飯の韓定食は韓国に来ての一番始めの辛い食べ物だったので、慣れませんでした。</p> <p>2日目 まず国立国際教育院に行って、歓迎式を行いました。次に新羅宮(新羅宮)を見学にいきましたとても綺麗なお宮様でした。その次のスーパーで買い物をして、食事を取りま</p>	<p>僕はこの度訪韓団に参加し、韓国の歴史や古来からの日本との関わり、独自の文化や日本と類似する文化を学びました。</p> <p>特に食文化では日本との共通点が多く見られたように思います。</p> <p>友好な日韓関係を築けるよう、僕達の世代の相互理解が不可欠だと感じました。</p> 
<p>日韓文化交流基金の事業の一環で訪韓団として1週間韓国へ行きました。たくさんのことができ、とても充実していました。</p>	<p>韓国の歴史や古くからの日本との関わり、独自の文化や日本と類似する文化を学びました。(中略) 相互理解が不可欠だと感じました。</p>
<p>일한문화교류기금 사업으로서 1주일동안 방한단으로 한국에 갔다왔습니다. 많은 경험을 할 수 있었으며, 매우 충실한 날들이었습니다.</p>	<p>한국의 역사나, 옛부터의 일본과 한국의 관계성, 한국 고유의 문화와 일본과 유사된 문화를 배웠습니다.(중략) 상호이해가 불가결하다고 느꼈습니다.</p>
	
<p>参加団員の帰国後の発信 ほか①</p>	<p>参加団員の帰国後の発信 ほか②</p>
<p>참가단원 귀국후 정보발신 기타①</p>	<p>참가단원 귀국후 정보발신 기타②</p>
	
<p>参加団員の帰国後の発信 ほか③</p>	
<p>참가단원 귀국후 정보발신 기타③</p>	

7. 報告会での帰国後のアクション・プラン発表

	
<p>(発表者コメント) 訪問先の生徒はとても積極的で親しみやすかった。帰国後もメールなどで連絡を取り合いたい。</p>	<p>日本側のアクション・プラン発表に関しての、韓国側スタッフとの意見交換</p>
<p>(発表者 所感) 방문학교의 학생들은 아주 적극적이었으며, 금방 친해졌다. 귀국 후에도 연락들 주고받고 싶다.</p>	<p>일본측 액션플랜 발표에 관한 한국측 스태프들과의 의견교환</p>
	
<p>佐賀県教育庁にて成果報告(参加者/佐賀県教育長, 訪韓団団長, ほか)</p>	<p>帰国後の成果発表行事の様子 (オープンスクール(学校開放行事)にて)</p>
<p>사가현 교육청에서 성과보고회(참가자/사가현 교육감, 방한단 단장님, 기타)</p>	<p>귀국후 성과발표 행사 모습 (중학교 오픈스쿨(학교개방행사) 에서)</p>
	
<p>帰国後, 韓国側訪問校へ送ったお礼の手紙が図書館に展示された様子</p>	<p>帰国後, 韓国側訪問校へ送ったお礼の手紙が図書館に展示された様子</p>
<p>귀국후, 한국의 방문교로 보낸 감사 편지가 도서관에 전시된 모습</p>	<p>귀국후, 한국의 방문교로 보낸 감사 편지가 도서관에 전시된 모습</p>